

プロジェクト名称

大学の豊洲運河船着場を利用した地域貢献への取り組み

プロジェクト概要

■目的と経緯

本プロジェクトでは豊洲運河周辺において音楽イベントを開催することで、運河や船着き場への関心を高めると共に、豊洲地域の特徴である水辺を豊かで活気のある空間に創造することを目指します。経緯として 2011年4月14日から4月28日の期間に船カフェプロジェクトという社会実験が江東区と豊洲地区運河ルネサンス協議会の運営により、芝浦工業大学豊洲キャンパス校舎裏の浮棧橋で行われました。本プロジェクトは船カフェプロジェクトと連携することにより、豊洲地区の協議会と学生が関係を持ち、運河沿いのさらなる発展を目的としています。

■協力団体の紹介

本活動では様々な団体が連携を取ることで、学生と地域組織の交流を促進し豊洲地域に貢献することも一つのねらいであるため、協力団体を右の表に示します。

研究室	建築学科志村研究室(メンバー: 13人)
部活	ギターアンサンブル部
	ジャズ研究部
他大学	軽音部
	東京海洋大学
地域組織	江東区
	豊洲地区運河ルネサンス協議会



4月に行われた船カフェの様子



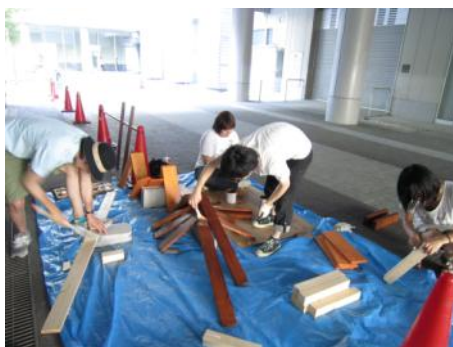
活動状況報告 & 活動写真など【活動期間:2011年6月1日～9月30日】

■ポスター作成

参加団体やプロジェクトメンバーの募集をするため、学内にプロジェクトのポスターを掲示しました。内容として音楽イベントと船カフェの日程を告知しました。

■縁台の作成

船着場周辺に憩いの場をつくるため、手作りの縁台を作成しました。サイズは3パターン用意し、大人から子供まで様々な人々が利用できるようにしました。



縁台制作の様子

■豊洲水彩まつりでの活動

8月6日に行われた豊洲水彩まつりでは、制作した縁台を設置し、ギターアンサンブル部の皆さんに演奏をしていただきました。

私たちのプロジェクトの初めてのイベントということで「何か失敗しないだろうか」「縁台に座ってもらえるだろうか」と心配でしたが、多くの人にギターアンサンブル部さんの演奏を聴いていただくことができました。



ステージでの演奏

<午前部>

午前は船着場前のデッキ部をステージにし、演奏を行って頂きました。
我々が作った縁台も鑑賞や休憩の場としてアクセントとなり、活躍しました。
普段とは違った船着場の利用により、更に船着場を認知して頂けたかと思えます。



デッキ上での演奏



縁台が利用されている様子

<午後部>

午後は船カフェ船と、豊洲周辺を巡るクルージング船の両方に、二手に分かれ
演奏して頂きました。ギター演奏を聴きながらのクルーズやカフェは心地よい時間と
なったと思います。



船カフェ船上での演奏



クルージング船での演奏

今後の活動計画

活動計画

今後の活動計画は、現在予定されている船カフェに合わせて音楽イベントを行って行く予定です。詳しい日程を下記に記します。

船カフェ開催日時

- ・ 11/4～11/6 芝祭期間
- ・ 11月9日、10日、16日、17日

この日程に合わせて音楽イベントを行うため、現在は、ギターアンサンブル部様、軽音楽部様、jazz研様と日程の打ち合わせを行っています。

また前回行った際に、縁台の設置場所についてや、協力団体様の控室管理等、改善点が見つかったため、学プロメンバー内で話し合っよりよいイベント環境創造を目指していきたいと考えております。

